

市政のここが聴きたい！

一般質問

10議員が登壇

傍聴者延べ74名

一般質問とは、議員が市政全般にわたり市長をはじめ執行機関側に、事業の執行状況や将来の方針などを質問し、説明を求めるものです。

※一般質問の様子もホームページで録画配信中ですのでご覧ください。

問 子供たちに対する学習内容の補償についての対応は。

答 学校においては、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業により授業時数が大幅に減少したこと、長期休業期間を短縮することも、教育活動の見直しや学校行事の削減等を実施し、授業時数の確保に努めている。

問 学校行事の中止等を踏まえた子供たちの人間性の育成は。

答 感染拡大を防ぐために文部科学省から学校行事の中止に関する通知があった。学校行事を通じた人間関係づくりや子供たちが主体的に行動することで能力を培うことは大切であるため、各学校には、学校行事での感染リスクを極力減らし、活動形態や内容等を工夫して実施してほしい旨をお

願っている。

新高秋公民館の建設に関する進捗について

問 意見書の提出数と多かつた内容は。

答 32件の提出があり、会議室、多目的ホール等のスペースや備品などに関するものと、駐車場の駐車台数や幅に関するものであった。

問 取り入れた意見は。

答 エントランスのスペースや廊下の幅の拡張、エントランスと事務室周辺に明るい雰囲気を持たせるための部屋のレイアウトの見直し、防災機能を充実するための備蓄倉庫の設置である。

児童ふれあいセンター跡地の活用について

問 公園として活用する計画は。

答 さまざまな活用方法を検討しつつ、当面の間、広くて安全な遊び場という特徴を維持し、地

域の子供たちの広場として開放する準備を進めている。

市道幹線16号の整備について

問 今後の整備計画の予定は。

答 車両通行による騒音、振動の発生を抑制し、劣化の著しい舗装構成を現行交通量に耐久するものとするための修繕工事に着手する。また、狭い箇所 の 拡 幅 も 検 討 し て い る。



コロナ禍における学校教育の
対応について

金子 博



児童ふれあいセンター跡地